

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年6月18日 10:00~11:30	場所	本校会議室	出席 状況	3名中2名出席、1名欠席
第2回	日時	令和7年12月17日 10:00~11:30	場所	本校会議室	出席 状況	3名中1名出席、2名欠席
第3回	日時	令和8年2月19日 11:00~12:00	場所	本校会議室	出席 状況	3名中3名出席

2 学校評議員に求めた事項

沖縄県立学校、学校評議員設置要綱を踏まえ、校長が行う学校運営の内容、進め方に関して意見を求めた。

- ・泡瀬特別支援学校の学校経営や各学部の取り組みについて
- ・学校保健について(保健室利用状況等)
- ・PTO活動について(PTAからPTOへの組織改変および運営の工夫等)
- ・支援部の取り組みについて(校内外の支援体制や支援状況等)
- ・ストレス分析レポートについて(校内職員のストレスチェック報告より校内状況の分析等)
- ・進路指導部の取り組みについて(進路先の決定状況や事業所説明会の様子等)
- ・学校評価について(生徒・保護者・教職員・事務現業部・学校評議員)

3 学校評議員の意見

- ・学校経営方針や各学部の取り組みが素晴らしい。先生方が児童生徒に対して熱い思いで接しているのがわかる。
- ・学校での様々な取り組みを今まで以上に、積極的に外部へ発信して欲しい。(素晴らしい取り組みが多いので)
- ・子供が主体性を発揮し、卒業後も自分らしく生きていけるよう、地域との繋がりは大切である。保護者への意識づけや福祉の充実のためにも、地域行政(沖縄市障害福祉課)として連携を図っていききたい。
- ・卒業し、社会人となる生徒たちに、人権教育や合理的配慮について学ぶ機会を作してほしい。
- ・完全な授業や正解を求めるのではなく、時には道草をしながら学ぶことも多くあると思う。失敗も経験させつつ柔軟な対応を随所に入れ、子供たちが自分の力で試行錯誤しながら「生きていく力」を身につける学習を考えてほしい。
- ・PTOの取り組みなど興味深い。時間を有効活用し、先生方が共に考える時間を作してほしい。

4 学校運営に反映した事項

- ・学校評議員からの意見や感想を、職員会議等で全職員へ周知し、情報共有している。
- ・学校ホームページの更新や情報発信の機会を増やし、学校での取り組みを積極的に公開している。
- ・スクリレ等の活用により、保護者向けの情報発信の機会を増やしている。
- ・不具合のある施設や設備について、施設課等と迅速に調整を図り、予算的な優先順位を見定めて対応している。
- ・PTOの会則変更の提案や運営方法の工夫など、関係部署から様々な意見を集め、教職員へフィードバックしつつ、組織運営改善への方向性を示している。

5 課題その他

- ・老朽化した施設設備の修繕や改修について継続した取り組みが必要。
- ・業務の効率化や負担軽減等の働き方改革の推進。
- ・教職員の指導力向上や校内研修等の充実を促進させる。
- ・時間の有効活用による、教職員等が話し合いを持てる場や時間の確保。
- ・異職種連携を意識した学校職員の連携の図り方の工夫。